

ひみつのアッコちゃん サーカス団がやってきた (1969)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファミリー ファンタジー 魔法

製作国 日本

色彩 Color

時間 24分

初公開日 1969/03/18

【解説】

赤塚不二夫の人気少女漫画を原作にした、東映動画（現・東映アニメーション）の魔女っ子路線2本目のTVシリーズ。その『ひみつのアッコちゃん』TV第一シリーズの、その劇場版の第一弾。

鏡の精から魔法のコンパクトをもらい、何にでも変身できる小学生の加賀美あつ子（アッコ）。そんな彼女のクラスに、山西サーカスの少年団員・守が転校してきた。同サーカスは猛獣の曲芸で有名だったが、守の父の団長はライオンの調教中の事故で死亡。今は母がサーカスを支えるが、守はすっかり猛獣恐怖症になっていた。そんな事情を知ったアッコは天使に変身し、守を励ますが。

TVシリーズ第3話「サーカス団がやってきた」のブローアップ版。「春休み 東映まんがまつり」の中で、長編作品『長靴をはいた猫』などといっしょに上映された。

【クレジット】

演出	高見義雄
企画	松本貞光
	横山賢二
原作	赤塚不二夫
脚本	安藤豊弘
作画監督	羽根章悦
撮影	大泉裕
美術	横井三郎
編集	鈴木寛
音楽	小林亜星
声の出演	太田淑子
	白川澄子
	大竹宏
	千々松幸子
	石川治
	山本圭子